

CONTACT GONZO

音
作品
!!!!!!

Abstract Life

世界の仕組み / 肉体の条件

写真展+サウンド・パフォーマンス

2012.09.13 Thu.-16 Sun.

CONTACT GONZO

平成24年度文化庁「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ」事業
協力：NPO法人ダンスボックス
助成：公益財団法人セゾン文化財団
共同製作：アイホール（伊丹市立演劇ホール）、**precog**
主催：公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市

Take a chance
project 028



AI・HALL

劇場で聴く contact Gonzoのフルドゥソム

肉体不在の肉体論、音響とイメージによる、contact Gonzo版「世界の仕組み」総論。脳が処理する世界の総量、感触する肉体の速度について。また、その隙間に浮遊する形而上以前の知としての肉体について。その肉体はバラバラになること無く、知ゆえに痛み、瞬発的な思考を日々追う。

雨の中、走って、どこかで花火があがり、木がたくさん視界を通り過ぎ、木陰からいきなりなぐられ、息が詰まり、チョークスリーパーで落とされながら、お腹がへるかのような日々。

総合ディレクション・構成・演出: contact Gonzo
録音・エンジニアリング・編集: 西川文章

contact Gonzo(塚原悠也、mikahip-k、金井悠、松見拓也、小林正和)
contact Gonzo とは、集団の、そして方法論の名称、つまりローファイなスパークである。コンデンポラリー・ダンスと現代美術の現場をそれぞれ往復する形で展開し、複数の人と人が様々な形で即興的に接触することに主眼をおき、痛んでゆく身体とそこから派生する哲学、思考形態をもとに、世界の仕組みをひもとく。静けさと無。つまり攻撃と防御、その渾然とした両立とその放棄を瞬く間に行うことに美しさをとらえ、活動を行うことを厭わない。朦朧としながら「痛みの哲学、接触の技法」を誦い、独自の牧歌的崇高論を構築。

西川文章 / Bunsho Nishikawa

かつてのブリッチとか旧グッケンハイム邸のPA卓の前でじっと演奏を見つめる髭面のあんちゃんがいると思う。その人です、その人。とても穏やかだけれど、実は結構辛辣で、でも嘘を吐かない輩。そして何よりも音楽家、エンジニアとして働いている。だから、これまで「三田村管打団？」の録音・ミックスや「たゆたう」のマスターリング、最近では「うつくしきひかり」の録音からマスターリングまで、ここぞという時にいろいろお願いしていたりする。ウチ以外でも「テニス Courts」や、「ふちがみとふなど」の湖上純子と「ビッケ」のJBをはじめ、クセのある野郎どもの演奏を見事にパッケージ、とにかく任せて安心なんですよ。(MAP/COMPARENOTES 小川晶房談)



■日程
 ■サウンド・パフォーマンス
 9月13日(木)18:30
 9月14日(金)19:30
 9月15日(土)13:00/16:00/19:30
 9月16日(日)13:00/16:00

■写真展「いたみ・まちなか劇場」
 2012年9月13日(木)~16日(日)
 平日:18:00~21:30
 土曜日:10:00~21:00
 日曜日:10:00~18:00

お申し込み開始: 前売券30分前より受付開始。開場は開演の10分前
 ※前売券の購入はご遠慮ください。
 ※開演の終了後、さまざまなゲスト(遠距離参加あり)との対談形式による「ゴソノ・ラジオ」を放送。多角的なアプローチで「世界の仕組み」と「肉体の条件」について考えます。

料金
 ■写真展: 予約不要・無料
 ■サウンド・パフォーマンス:
 前売1,500円/当日1,800円(全席自由)

会場・お問い合わせ
AI-HALL
 アイホール(伊丹市立演劇ホール)
 〒664-0846兵庫県伊丹市伊丹2-4-1
 TEL: 072-782-2000
 FAX: 072-782-8880
 info@aihall.com
 http://www.aihall.com
 Twitter: http://twitter.com/ai_hall/
 火曜日休館

チケット取扱
 アイホール: 072-782-2000 info@aihall.com
 JCDNダンスリザーブ: http://dance.jcdn.org/
 (オンラインチケット予約)

“Take a chance project”
 アイホールと関西を拠点とするパフォーミング・アーティストが、1年に1作品ベースで3作、継続的に新作を共同製作するプロジェクト。「Take a chance」は、米語で「いちかばちか」という意味のイディオム。アーティストの新しい挑戦と、未知の才能に賭け、見守り育成しようとする劇場・観客の気持ちを象徴しています。

同時期開催! 「いたみ・まちなか劇場」 9月13日(木)~16日(日)
 ダンスや演劇が、劇場を飛び出します! 岡田利規(チェルフィッチュ)×阿部伸二の紙芝居「あかおに あんご」や、山内健司(青年団)ひとり芝居「舌切り雀」などを伊丹市内各所で上演。こどもからおとなまで、みなさんで楽しんでいたいただけるプログラムです。詳細は、アイホールまでお問い合わせください。

